

軍学講座

片渕須直、古峰文三が語る零戦の真実

「零戦についての深いはなし」

対談 片渕須直（映画監督） × 古峰文三（航空史研究家）

軍用機とくに零戦について、第一人者のお二人に話していただきます。深く緻密な内容に、みなさんも堪能していただけるお話です。

片渕須直さんは、零戦の本当の色彩は、どうだったのか、塗料や塗装から真実の色彩を解明していきます。

また、零式艦上戦闘機の名称が、国民に知らされたのは、なんと、太平洋戦争が始まって、ほぼ3年たった昭和19年11月でした。それはなぜか。古峰文三さんが、その謎を解いていきます。

開催 2018年1月8日（月・祭） 午後1時30分

開場 午後0時45分

開演 午後1時30分

終演予定 午後4時頃

会場 横浜市社会福祉協議会・ホール 045-201-2060

JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩3分ほど

<http://www.yokohamashakyo.jp/sisyakyo/map.html>

入場料 2500円（全席自由席） 予約のみです。当日券はありません。

予約・問合せ

お名前、住所、電話番号を記載して、次のアドレスに申込みください。

メール：gun@train.ocn.ne.jp

なお、申込んでから2、3日たっても、返信メールが届きませんでしたら、電話をいただけないでしょうか。

また、電話での予約申込みも可能です。

電話 080-8725-0707 (望月)

(対応時間 午前9時～午後5時)

講師プロフィール

片渕 須直 かたぶち すなお

アニメーション監督 脚本家 日本大学芸術学部映画学科講師、東京芸術大学大学院講師。大阪府枚方市生まれ。『アリーテ姫』、『マイマイ新子と千年の魔法』、『この世界の片隅に』などのアニメーション映画を監督。

「歴史群像太平洋戦史シリーズ」などで航空機の解説を執筆。中でも零式艦上戦闘機の製造過程についての研究成果で知られる。

古峰 文三 こみね ぶんぞう

航空史研究家 「歴史群像太平洋戦史シリーズ」で旧日本軍用機について零戦、一式陸攻、四式戦闘機などのムックを片渕監督と共に企画、執筆。現在、「歴史群像」本誌で「日の丸の翼」を連載中。雑誌「パンツァー」で「幻の東部戦線」を連載中。その他各社雑誌に航空戦史関係記事を執筆。